

ASC 認証に関して

熊本県海水養殖漁業協同組合は、組合員である浦田水産株式会社と共働でマダイ ASC 認証取得に向けて取り組んでおります。浦田水産株式会社は、天草市御所浦の八代海の温暖な内海で、種苗から完全人工養殖・完全配合飼料育成により、年中安定した品質で管理、提供しております。ASC 認証取得に向けて、環境・人権・持続可能性・トレーサビリティに改めて取り組むことで、養殖業の可能性を高め、未来への発展に繋がるように事業を行っております。

●養殖魚の脱走及び個体数管理に関して

養殖魚の脱走は、近隣海域の生態環境に影響を及ぼす可能性があるため、熊本県海水養殖漁業協同組合と浦田水産（株）では、養殖している魚の脱走対策手順を作成し、従業員へ教育を行い、個体数管理を行っております。

浦田水産（株）の2016年度（2016年6月14日、7月9日）に導入したマダイ稚魚について、出荷が終了し集計が終わりました。脱走件数と原因不明の損失件数をご報告いたします。

養殖マダイの脱走件数 0件

養殖マダイの原因不明の損失件数 0件

●養殖魚用飼料に関して

養殖魚用飼料は、国内外の法令に従った安心安全な信頼できるものを使用しています。使用されている原料については、トレーサビリティ及び持続的生産が可能な原料を使用していますが、植物原料の一部に遺伝子組み換え不分別の原料が含まれます。

遺伝子組み換え不分別の原料については下記をご参照ください。

引用元：独立行政法人農林水産消費安全技術センター

http://www.famic.go.jp/ffis/feed/sub3_gmo.html

ASC(Aquaculture Stewardship Council 水産養殖管理協議会 は 水産養殖の世界的な基準を管理するために、WWF World Wide Fund for Nature 世界自然保護基金)と IDH Dutch Sustainable Trade Initiative オランダの 持続可能な貿易 を推進する団体) によって設立された非営利団体です。

ASC 認証制度は 労働環境などの社会的責任、養殖による自然環境への負荷の軽減、持続可能な養殖を行うためにも適正に管理することを目的とした養殖水産物認証制度です。